



地域協働学校運営協議会だより

地域協働学校運営協議会代表

第6回（10月22日）運営協議会会議の概要です。

■日時 令和4年10月22日（土）13時45分～14時45分

■場所 戸塚第三小学校 会議室

■出席者

1 代表挨拶

今日は運動会日和で、9時半から見学した。先生方の準備も大変だったと思う。子供たちの一生懸命な姿をわくわくしながら見ていた。朝の月・水・金曜日に登校時の見守りをしている。その時に通っている児童が係の仕事をしっかり努めているのを見て嬉しく思った。楽しい運動会が開催できてよかった。

2 学校の近況報告（校長）

○大きな事故もなく、運動会を終えることができた。

低・中・高の2学年ずつ実施した。保護者も入れ替えて参観をしてもらった。昨年は学年ごとだったので、1、2列目にたくさんの保護者が集まった感じがした。

表現は、2学期に入りダンス（踊り）の練習を始めた。頑張っていて楽しく踊っていたと思う。充実した様子が伝わってきた。団体競技も工夫して行った。1、2年生は玉入れ。2年生は昨年玉入れの経験がなかった。徒競走（かけっこ）も学年ごとに長さを調節して走った。

○児童数について、今後、新1年生の入学が増えていく予定。

○通常の学校生活に戻りつつあるが、校舎内ではマスクを付けての活動。外の運動ではマスクを外してもよいことになっている。子供たちの健康を考えながら学校の教育活動を進めていきたい。

○6年生の日光移動教室を9/28、29、30の2泊3日で実施。天候に恵まれ、全日程を予定通り実施できた。日光東照宮、華厳の滝、竜頭の滝では、紅葉が出始めた頃だった。標高が約1400mの所に宿泊。朝の気温が8℃ぐらい

だった。戦場ヶ原のハイキングでは男体山がきれいに見えた。子供たちは思い出ができたと思う。昨年、一昨年は中止になったことを思うと実施できてよかったと思う。

○ホームページ「戸三日記」を見ながら、9/6～の主な教育活動を振り返る。

3 教務主任より

○学校評価アンケート集計結果（資料参照）

4 意見交流

（委員）10月3日に地域協働学校研修会に参加した。講師は出口保行氏（東京未来大学こども心理学部学部長）。テーマ「攻める防犯」。今までは守る防犯が主だったので、攻める防犯とは何かと思った。犯罪者の目線に立って見せる防犯ということで、登校時に見守りしていることが抑止力になっていると感じた。これからは町会に声をかけ、自分の家の前に少しの時間でも立っていただけるようお願いしていきたい。

（委員）昨年の運動会よりも保護者が多く感じた。全学年の様子が見られ、子供たちが友達や他学年を応援をしている姿がよかった。マスクを外して運動できてよかった。

6年生の表現の際、マイクは入っていたのか。

（教諭）マイクは入っていた。ボリュームを大きくするとハウリングをおこす可能性があるため押さえ気味にした。

（委員）5年生の衣装に書いた字は、児童がそれぞれ好きな漢字か。

（教諭）子供たちがそれぞれ選んで書いた。

(委員) 運動会は参観できず残念だった。戸三小は子供たちに何かをさせようとする姿勢が感じられて良いと思う。子供たちの体験が生きていると思う。また、体験していることが進んでいる。こんなに考えて指導してくれる学校が他にもあるのかなと思うくらい感動している。

(委員) 毎年、感心していることが、演技を短い期間で仕上げていることだ。子供たちも頑張っているが先生方の指導に感心している。児童館にいる時と学校での表情が違い、子供たちの生き生きとした表情が見られて嬉しかった。

(委員) 開会式から1時間くらい参観した。ラジオ体操をしているとき、1年生から6年生までの成長の様子を感じた。6年生のラジオ体操を惚れ惚れと見てしまった。

今、いろいろな体験をしていることが、これからの受験、就職などに役に立つだろうと思う。

(委員) 徐々に全校揃った運動会が見られた。小規模なので他学年の子供同士でも顔と名前が一致しているので、学年を越えて個名で応援していたのがよかった。少しずつコロナ禍前に戻っているのを感じた。まだ終息していないので、以前と同じようにはできないが、先生方が大変な思いをされてここまでできていると思うので感謝している。

(委員) 朝から受付の手伝いにいたため、全学年徒競走だけ見ることができた。低学年のかわいい走り方から高学年の迫力ある走り方を見て、やはり6年生は素晴らしいと思った。低学年の子供が高学年の姿を目の前で見られるのは良いと思った。6年生の演技をもっと多くの人に見てほしいと思った。

・次回 12月3日(土) 午前中 学芸会参観後
12:15～